

各会計予算額比較表

区分	令和6年度	令和5年度	増減額	前年度比
一般会計	268億2,700万円	259億6,200万円	8億6,500万円	3.3%
特別会計				
国民健康保険特別会計	67億4,352万円	68億9,242万円	-1億4,890万円	-2.2%
後期高齢者医療特別会計	8億7,838万円	7億9,174万円	8,664万円	10.9%
介護保険特別会計	61億8,111万円	57億2,532万円	3億8,279万円	6.7%
恵胎賦そゆん流し事業特別会計	2億6,007万円	2億2,449万円	3,558万円	15.9%
小計	139億9,008万円	136億3,397万円	3億5,611万円	2.6%
公営企業会計				
水道事業会計	13億4,200万円	13億7,398万円	-3,198万円	-2.3%
公共下水道事業会計	12億6,926万円	16億1,086万円	-3億4,160万円	-21.2%
温泉供給事業会計	3,388万円	4,451万円	-1,063万円	-23.9%
小計	26億4,514万円	30億2,935万円	-3億8,421万円	-12.7%
合計	434億6,222万円	426億2,532万円	8億3,690万円	2.0%

市債残高（一般会計）

区分	令和6年度
市債	315億5,627万円

※令和7年3月末の見込み額

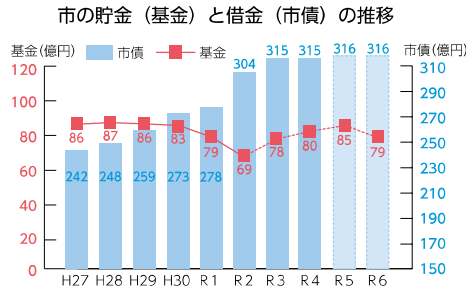
基金残高（一般会計）

区分	令和6年度
財政調整基金	27億7,965万円
減債基金	18億3,877万円
その他の基金	5億1,323万円
その他特定目的基金	27億9,032万円
合計	79億2,197万円

※令和7年3月末の見込み額
(令和5年度決算剰余金は含まない)

市の貯金である基金残高は令和5年度末で85億2,796万円、令和6年度末で79億2,197万円(令和5年度決算剰余金を含まない)となる見込みです。将来の財政負担などに備えてさまざまな基金に積み立てており、中でも財政調整基金は災害など不測の事態にも対応できるよう確保しています。

また、市の借金である市債残高は近年実施した公共施設改修事業などの影響により令和5年度末残高は316億円となる見込みです。今後も堅実な事業計画と財政運用に努めていきます。



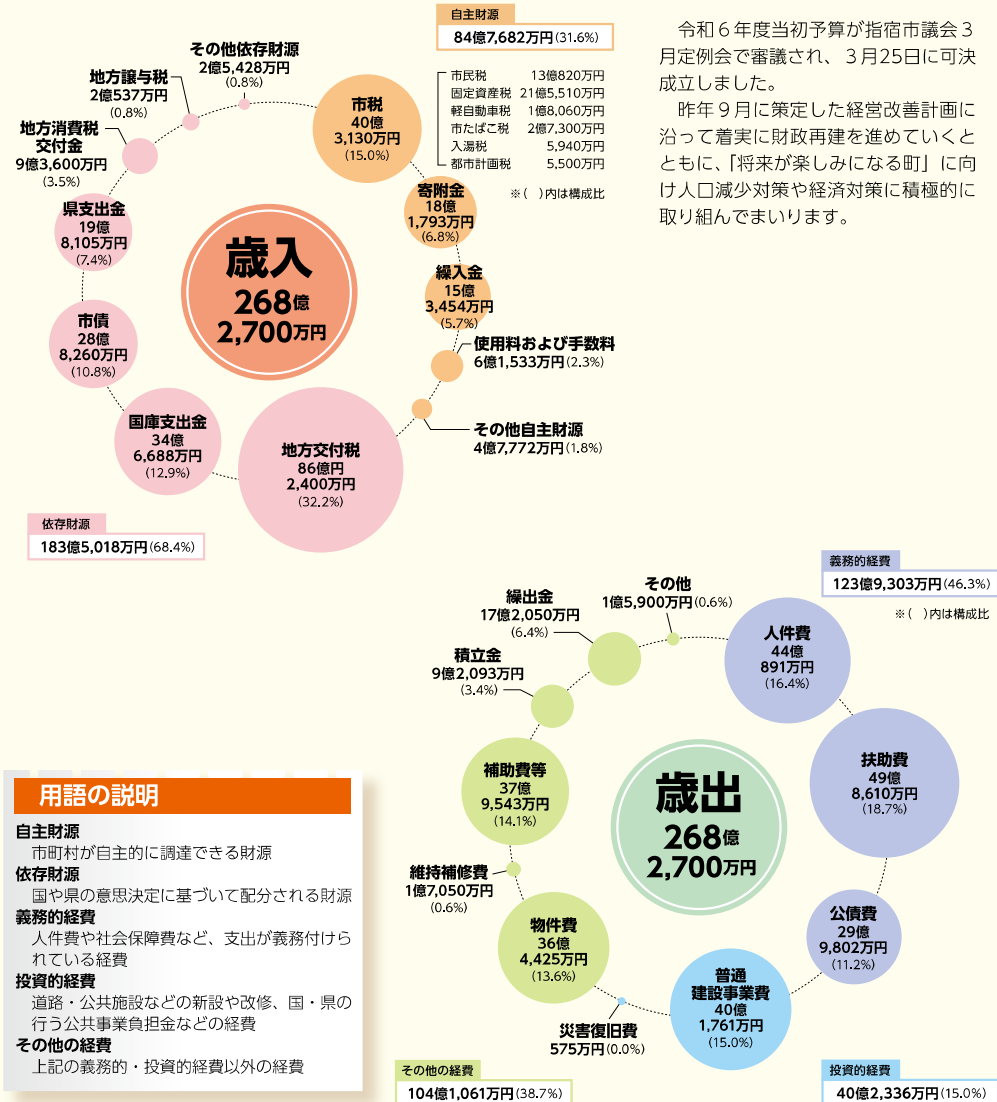
市民1人当たりの予算
約72万2,632円 (4.9%▲)

※()内は前年度比、人口は1月1日時点の推計人口37,124人
※数値は四捨五入しているため合計額は一致しません。

市民1人当たりの目的別歳出予算額は次のとおりです。教育費が小中学校の校舎およびトイレ改修の減、衛生費が新型コロナウイルスワクチン接種委託料の減、農林水産業費が降灰対策施設や農業用施設整備にかかる補助金の減が減少の主な要因です。商工費はヘルシーランド改修、総務費は山川文化ホール改修および旧山川庁舎解体、土木費は指宿港港湾整備や河川災害防除事業などにより増加しています。

民生費	商工費	公債費	全体額 ※()内は構成比	
223,624円 (4.6%▲)	114,391円 (26.6%▲)	80,757円 (3.5%▲)		民生費 83億181万円 (30.9%)
子ども・高齢者・障害者の福祉など	商工業・観光の振興、観光施設整備など	施設整備などで借りたお金の返済		商工費 42億4,665万円 (15.8%)
教育費	土木費	総務費		公債費 29億9,802万円 (11.2%)
62,901円 (8.3%▲)	67,113円 (6.5%▲)	63,961円 (8.2%▲)		教育費 23億3,515万円 (8.7%)
学校の管理運営、文化・体育施設整備、生涯学習など	道路・公園・公営住宅の整備など	総務・財政管理・政策推進・地域振興・税務事務など	土木費 24億9,150万円 (9.3%)	
衛生費	農林水産業費	その他	総務費 23億7,447万円 (8.9%)	
50,516円 (6.0%▼)	28,368円 (3.9%▲)	31,002円 (5.2%▼)	衛生費 18億7,534万円 (7.0%)	
ごみ・尿の処理や健康増進など	農林・畜産・水産業の振興など	消防活動および市議会運営など	農林水産業費 10億5,313万円 (3.9%)	
			その他 11億5,093万円 (4.3%)	

令和6年度 当初予算 一般会計予算 268億2,700万円



用語の説明

自主財源
市町村が自主的に調達できる財源

依存財源
国や県の意思決定に基づいて配分される財源

義務的経費
人件費や社会保障費など、支出が義務付けられている経費

投資的経費
道路・公共施設などの新設や改修、国・県の行う公共事業負担金などの経費

その他の経費
上記の義務的・投資的経費以外の経費

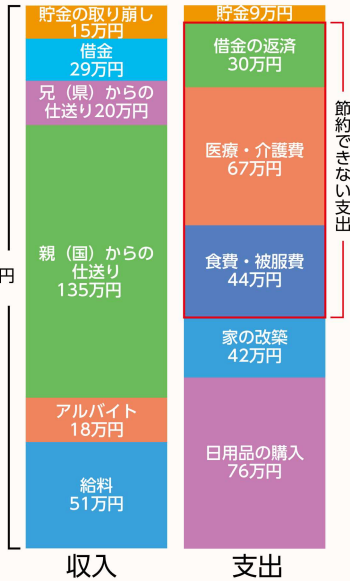
令和6年度主な事業

「第二次指宿市総合振興計画」および「第二期指宿市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき「豊かな資源が織りなす食と健康のまち」の実現に向けて市民ニーズに適切に対応した効率・効果的な事業内容となるよう事業の重点化を図っています。

令和6年度指宿さん家の家計簿

分かりやすくするため「1億円」を「1万円」と表しています。

給料	市税・分担金および負担金・使用料および手数料・財産収入・諸収入・繰越金	268万円
アルバイト	ふるさと納税など	
親(国)からの仕送り	国庫支出金・交付税・交付金など	
兄(県)からの仕送り	県支出金	
借入金	市債	
貯金の取り崩し	繰入金	
食費・被服費	人件費	
医療・介護費	扶助費・繰出金(国保・後期・介護特会への繰出金)	
借金の返済	公債費	
日用品の購入	物件費・補助費など、投資・出資・貸付金など	
家の改築	普通建設事業費・災害復旧費・維持補修費	
貯金	積立金	



市の組織を再編しました

昨年9月に策定した「市経営改善計画」に基づく持続可能な行財政基盤の構築に向けて計画の推進と進捗管理、組織機構のスリム化と人材育成、自治体デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進による窓口サービスの改革など、さまざまな課題に対応する体制を整えるため、4月1日からのとおり組織の再編を行いました。

新設する部署

人事秘書課

職員数の適正管理と組織機構のスリム化、人材育成などに取り組む「人事秘書課」を新設し、「秘書広報係」「人事係」「職員厚生係」を配置。

企画政策課

市の重要施策などに取り組む「企画政策課」を新設し、「企画係」「地域創造係」を配置。

廃止する部署

市長公室

企画政策課の新設に伴い「市長公室」を廃止。

経営改善推進室

「経営改善推進室」を廃止し、「市経営改善計画」の進捗管理に関する事務を財政課、組織の見直しに関する事務を人事秘書課、事務改善に関する事務を総務課へ引き継ぐ。

スポーツ振興課「国体推進室」

燃ゆる感動 かごしま国体・かごしま大会の終了に伴い「国体推進室」を廃止。

総務課「人事厚生係」

人事秘書課の新設に伴い「人事厚生係」を廃止。

統合する部署

農政課と農産技術課

「農政課」に「農産技術課」を統合し、「農政企画係」「農業制度係」「畜産振興係」「園芸振興係」を配置。

観光課「観光企画係」と「観光PR係」

「観光企画係」と「観光PR係」を統合し、「観光振興係」を配置。

その他の変更がある部署

市民課

マイナンバーカードの交付状況を踏まえ「マイナンバー推進係」を廃止し、交付に関する事務を「市民係」に引き継ぐ。戸籍法の改正などを踏まえ、「戸籍係」を新たに配置。

環境政策課

廃棄物の処理や環境保全・公害対策におけるさまざまな課題に対し機動的な体制を整えるため、既存の係を「環境衛生係」と「廃棄物対策係」に再編。

人事秘書課人事係 115

利便性に優れた快適なまち[社会基盤]

- **道路改良事業 5億200万円**
市道の拡幅や舗装・橋梁・ガードレールなどの改修を行うことにより、人や車両の通行時の安全を確保します。(一部は令和5年度予算を繰り越して実施)
- **市内循環バスおよび乗合タクシーの運行 1,297万円**
市内循環バスおよび乗合タクシーを運行することにより、交通の利便性を図ります。

みんなで作る“人”と“環境”にやさしいまち[生活環境]

- **移住定住・空き家活用事業 2,278万円**
空き家の有効活用や仕事のマッチング支援など移住定住を促進する施策をワンパッケージで横断的に取り組みます。
- **プラスチック製資源ごみの対象範囲の拡充 113万円**
プラスチック製資源ごみの対象範囲を拡充することにより、資源リサイクルの推進と焼却ごみの減量化を図ります。

資源と産業が結合し 湯遊と暮らせるまち[産業経済]

- **ヘルシーランド大規模改修事業 10億円**
温泉保養館および露天風呂を改修し、市民や観光客にさらに愛される施設へとリニューアルします。
- **[ALOHAなまち指宿]再生プロジェクト事業 8,800万円**
いぶすき観光デザインをコーディネーターとし、デジタルマーケティングを活用して観光素材の磨き上げと誘客推進を図る事業を令和5年度から継続して行います。
- **ふるさと納税や特産品振興の推進事業 10億1,408万円**
特産品の販売促進や販路拡大を図るとともにふるさと納税を推進し、全国に向けて本市をPRします。

基金の活用

ふるさと応援基金 7億5千万円

ふるさと納税を財源とした「ふるさと応援基金」を活用し、次の事業などに充てています。

- 保育所等運営事業費 400万円
- 母子保健推進事業費 990万円
- 資源ごみ分別収集管理費 2,860万円
- 体育施設費 9,090万円
- 特別支援教育支援員配置事業費 4,350万円
- スクールバス運行・管理事業費 1,370万円
- 子どものサポート体制整備事業費 1,160万円
- ヘルシーランド管理事業費(※) 1億円 など

※ふるさと応援基金の一部にはヘルシーランドの施設充実のために実施したクラウドファンディングで得た寄付金も含まれています。

郷土を愛し未来を拓くところ豊かな人材をはぐくむまち[教育文化]

- **開聞総合体育館改修事業 3億300万円**
外壁改修や防水、照明のLED化などの改修工事を行います。
- **学校施設長寿命化事業 8,200万円**
安全で快適な教育環境を整備するため、学校施設の長寿命化を図るための設計を行います。(一部は令和5年度予算を繰り越して実施)
- **市史編さん事業 800万円**
最新の学術的知見で指宿市の史実を見直すとともに、合併後の新たな指宿市の歴史を加えた「指宿市史」を令和6~10年度にかけて製作し刊行します。

市民と行政が協働で創る活気あふれるまち[コミュニティ・協働]

- **自治会支援事業 195万円**
自治会館の運営支援や施設整備費用の助成を行います。
- **協働のまちづくり事業支援補助金(仮称) 150万円**
地域づくりやまちづくりに活用できる提案公募型補助金を創設し、共生・協働のまちづくりのさらなる推進を図ります。

すべての人が健康で安心して 生き生きと暮らせるまち[保健医療福祉]

- **地域医療支援講座設置寄付事業 2,500万円**
鹿児島大学から指宿医療センターへ産科医の派遣を行います。
- **麻酔科医確保事業 740万円**
指宿医療センターの麻酔科医を確保するため、麻酔科の派遣に要する費用の一部を助成します。
- **予防接種事業 1億2,550万円**
乳幼児や高齢者など感染症を予防するための予防接種を行います。
- **出産・子育て応援交付金事業 2,200万円**
妊娠から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、さまざまなニーズに即した必要な支援につながる伴走型の支援を行います。

合併まちづくり基金 2億円

合併まちづくり基金を活用し次の事業などに充てています。

- 消防団員管理費 8,200万円
- 行政事務連絡員費 5,200万円
- 環境衛生対策事業費 4,100万円 など